

「日掛け」は認定せず

運輸代行評価委 優良要件決める

優良運輸代行業者の評価
認定委員会(坪尚志委員長)

が1日開かれ、新認定要件を決めた。認定制度は2013年11月に始まり、約480社を認定。ただ昨年は、

随伴用自動車への共済・保険を1日単位で掛ける方式(日掛け方式)を優良と認めるか否かで委員の意見が割れ、新規募集を行えなかった。1日の同委員会では、日掛け方式を採用する事業者は優良認定しないと決定。チェック体制などは今後、運輸代行2大共済の専門家も交え検討する。

第2期認定は6月から周知し、9月の1カ月間に新規と継続の申請を受け付ける。スタートは11月を予定。認定の有効期間は2年で第1期の優良事業者も更新が必要。認定料は継続5千円、新規8千円の予定だ。認定のための提出書類の中に、自社の料金表も追加する方針。